

公益財団法人宮崎文化振興協会

平成27年度 定時評議員会議事録

1. 日 時 平成27年6月23日(火) 午前10時00分～午前11時15分

2. 場 所 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2 宮崎科学技術館 多目的ホール

3. 出席者 評議員現在数 5名 定足数 3名

評議員出席 田村俊彦 外山與子 長谷川武夫
二見俊一 藤崎路子 以上5名
(定款第17条第2項の規定による定足数を充足)

理事出席 井上雄二 園田真吾 以上2名

監事出席 小泉英一 吉鶴慶久 以上2名

同席者

(公財)宮崎文化振興協会事務局 次長兼経営戦略課長 有水久美
他 9名
計 19名

4. 議案 第1号議案 平成26年度事業報告について
第2号議案 平成26年度決算の承認について

5. 議長選任の経過

司会が開会を宣した。次に、定款17条第2項により会が有効に成立していることと、定款第20条第2項に基づき、出席した評議員と理事全員が議事録署名人になることを告げた。

続いて、議長については、定款第19条第4項により評議員で互選し、田村評議員が議長を務めることとなり、議長の進行により議案の審議に入った。

6. 議事の経過要領及びその結果

議長は、次の2議案について審議した。

(議案)

第1号議案 平成26年度事業報告について

第2号議案 平成26年度決算の承認について

議長の求めに応じて、第1号議案と第2号議案の説明が続けて行われた。

平成26年度事業報告及び決算の承認について事務局から説明があり、続いて小泉監事より、会計処理が適正であり、財務諸表等が協会の財産及び損益の状況について、適正に示していると認める旨の監査報告があった。

本議案に関連して次の質疑応答があった。

(外山評議員) 正味財産増減計算書における、前年度との増減が大きい「光熱水料費」「賃借料費」「租税公課」の項目について、要因を教えてほしい。

(事務局)「光熱水料費」については、電気料金の値上げがあり、全館合わせると記載額のような増加となっている。また、「租税公課」については、消費税率の5%から8%への引き上げが増加の要因となっている。「賃借料」については、再リースでの対応等により削減に努めた結果である。

(外山評議員) 事業報告について。利用者内訳に県外から団体での来館がありうれしく思う。その中でも、佐土原歴史資料館において鹿児島から11団体278名が来館されており、これは多い人数だと思う。その背景は、例えば観光と連携している等、誘致の取組みがあれば聞かせて欲しい。

(事務局) 佐土原歴史資料館における鹿児島から11団体278名の来館について、当館の鶴松館では佐土原島津家の調度品を展示しており、島津との歴史的つながりがあるということで、鹿児島からの訪問が多い状況である。

第1号議案は、報告事項であり審議を終えた。

第2号議案について、審議後、議長が諮ったところ、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

以上をもって議案の審議等を終了したので、午前11時15分に司会が閉会を宣し、解散した。

上議決を明確にするため、本議事録を作成する。

なお、以上この議事録が正確であることを証するため、出席した評議員及び出席した理事は次のとおり署名する。

平成27年6月26日

公益財団法人宮崎文化振興協会 平成27年度 定時評議員会

議長
評議員

田好俊彦

評議員

二見俊一

評議員

長谷川武夫

評議員

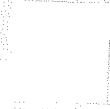
藤崎路子

評議員

外山興子

理事

井上 雄二



理事

園田 真吾

日

